

【学校教育目標】

進んで学習しよう
自他を大切にしよう
責任を果たそう



西中だより

令和8年10月15日発行
青梅市立西中学校
学校だより第6号
校長 田中 暁

読書の秋

校長 田中 暁

9月に行われた合唱コンクールでは、多数の方に鑑賞いただき誠にありがとうございました。
10月に入り、暑さもやわらぎ、日中も過ごしやすい季節となりました。

本校では、朝読書を行い、生徒が本に触れる機会を設けています。また、図書委員会の生徒が図書室利用を促し、放課後の貸し出しを行うなど、積極的に取組を進めてくれています。私自身、読書が好きで、図書室を訪れると、図書委員会の生徒が「この本面白かったですよ」とお薦めしてくれます。先日は、「題名：謎の香りはパン屋から 著者：土屋うさぎ」を紹介してもらいました。パン屋でアルバイトする主人公がお客さんの困りごとを推理しながら解決していき、最後は心温まる物語でした。

読書をする、他人の考え方に気付いたり、新たな知識を得られたり、気持ちを落ち着かせたりすることができます。ある研究によると5分程度の読書でストレスが半減するといったことも言われているそうです。デジタルのあふれたこの時代だからこそ、読書の重要性が増しているように感じます。

以下に、今年度購入図書の紹介もさせていただきます。ぜひご家庭でもお子様と一緒に秋の夜長に読書を楽しんでみてはいかがでしょうか。

(TRC 提供)

【チーム豊臣！】	出版：静山社 【9 1 3 ク】
「秀吉の補佐役」「豊臣政権のナンバーツー」といわれる豊臣秀長。 「チーム豊臣」の「じゃないほう」の彼は、内心ではグチをこぼし続けていた？ かの有名人の弟が、わが運命をとにかくグチりまくる！	
【著者紹介】楠木誠一郎（くすのき せいいちろう）	
福岡県生まれ。歴史雑誌の編集者をへて作家。著書に「チーム紫式部！」 「出てこい、写楽!」「ツリーハウスの風」など。	

【この世は生きる価値がある】	出版：ポプラ社 【9 1 3 ハ】
人間の世界を知らない「魂」は、中学2年生男子の体に飛び込み、季節がひとめぐりする間だけその子として生きることに。最初はすべてがキラキラしていたけれど、人と交わるうちにどうしようもできない苦しさにも襲われ…。	
【著者紹介】長谷川まりる（はせがわ まりる）	
長野県生まれ。「お絵かき禁止の国」で講談社児童文学新人賞佳作、「かすみ川の人魚」で日本児童文学者協会新人賞、「杉森くんを殺すには」で野間児童文芸賞を受賞。	

【外国人のあたりまえ図鑑 イッツ Not ア スモールワールド！】	出版：ペリカン社 【3 3 4 ミ】
ミャンマー人はあいさつしない？ イラン人の舌打ちに悪意はない？ 日本と関係が深い43の国・地域にまつわる「？」についてリアルな情報を収集。ステレオタイプな見方から抜け出すために知っておきたいことを紹介する。	
【著者紹介】南 龍太（みなみ りゅうた）	
新潟市生まれ。東京外国語大学ペルシア語学科卒。情報通信大手シンクタンク主任研究員。ジャーナリスト。	

新生徒会役員が決定しました

教諭 ○○○○

9月25日(金)に第54期生徒会役員選挙が行われ、6名の役員が選出されました。一年間西中代表として頑張ってくれる皆さんから一言ずついただきましたので紹介します。

生徒会会長 ○○○○さん(2B)

この度生徒会長に就任しました○○○○です。皆さんの期待に応えられるよう、全力を尽くします。生徒会は私たち生徒が主体となって活動する組織であり、一人ひとりの手で学校を変えることができます。皆さんの声を大切に、より良い学校を創っていきます。これから一年間、第54期生徒会をよろしくお願いします。

生徒会副会長 ○○○○さん(1A)

この度、生徒会副会長に任命をしていただき大変うれしく思います。初めてのことで不安もありますが、学校をよりよくするために自分にできることを一つずつ頑張っていきたいです。生徒の皆さんの意見や気持ちを大切に、皆さんが楽しく安心して学校生活を送れるように、会長や生徒会の仲間、先生方と協力して活動していきます。まだわからないことが多いですが、責任をもって行動して、信頼してもらえる副会長になれるように精一杯頑張ります。一年間よろしくお願いします。

2年生生徒会庶務 ○○○○さん(2A)

この度、生徒会庶務になりました、2年A組の○○○○です。これから一年間、できるだけ、生徒全員が暮らしやすい学校になるように全力で取り組みます。また、他の学年の生徒や先生にも気軽に話せる活気のある場にしたいと考えています。これからの一年間、よろしくお願いします。

2年生生徒会庶務 ○○○○さん(2B)

この度、生徒会庶務になりました、2年B組の○○○○です。僕が選挙の時に考えたスローガンは「安心して過ごせる学校へ」です。このスローガンには、みんなが不安を抱えることなく安心して過ごせる西中学校をつくりたいという思いを込めました。このスローガンのような西中学校にするためには、みんなの不安に思っていることを把握することが大切だと考えます。なので、生徒会活動でもみんなの気持ちを学校づくりに活かせるようにアンケートや呼びかけを実施し、目標の西中学校に少しでも近づけられるように頑張ります。また、2年生の生徒会役員として1年生を引っ張っていかないといけない立場なので、先に行動し、積極的に役割を見つけて生徒会の役に立てるように頑張ります。

1年生生徒会庶務 ○○○○さん(1A)

この度、生徒会庶務に当選しました1年A組の○○○○です。僕を信頼し投票してくださった皆さま、本当にありがとうございました。そして、選挙活動を支えてくれた友人にも心から感謝しています。庶務の仕事は、学校全体を円滑に動かすために欠かせないポジションです。スローガンにも掲げたように「各人各様」自分自身の個性を大切に、主体性と挑戦にあふれている学校にすることが、僕の理想であり目標です。そのためには、会長をはじめ、生徒会メンバーと協力し、連携を取りながら生徒の声を届けやすい環境にしていきたいと思います。一年間、責任をもって全力で頑張るので、どうぞよろしくお願いします。

1年生生徒会庶務 ○○○○さん(1B)

この度、生徒会役員として活動することになりました、1年B組○○○○です。今、こうして皆さんの前で話すことにも少し緊張しています。ですが、皆さんが楽しく、過ごしやすい学校を創れるように任された仕事に責任をもって頑張りたいと思います。まだまだ分からないこともあると思いますが、自分にできることを一つひとつ頑張っていきます。これからよろしくお願いします。

合唱コンクール終えて

教諭 ○○○○

9月19日(土)に、令和8年度合唱コンクールを開催しました。今年度は例年より早い時期の開催となり、夏休み明けから短い期間での練習となりました。そのような限られた時間の中でも、生徒一人ひとりが歌と真剣に向き合い、各クラスの仲間と力を合わせて練習に取り組みました。当日は、会場いっぱいにそれぞれのクラスの個性あふれる歌声が響きました。

練習の中では、思うように声が揃わなかったり、表現の仕方について意見がぶつかったりすることもありました。しかし、実行委員を中心に、互いに声を掛け合い、支え合いながら、一日一日の練習を大切に合唱をつくり上げていきました。短い練習期間だからこそ、仲間と協力することの大切さや、一つのものをみんなでつくり上げる喜びを、より強く感じる事ができたのではないかと思います。

今回の経験を通して培った協調性や達成感を、今後の学校生活にも生かしていけるよう、私たち教職員も一層熱意をもって教育活動に取り組んでまいります。最後になりましたが、保護者の皆様にはお忙しい中ご来場いただき、温かいご声援を賜りましたことに心より感謝申し上げます。ありがとうございました。

合唱コンクール実行委員長の言葉

合唱コンクールを終えた今、改めて振り返ると、私たちがつくり上げたのは歌だけではなく、各クラス練習の中で意見が合わないことや、思うようにいかないことがあったと思います。それでも、互いの声に耳を傾け、試行錯誤を重ねたからこそ、本番では一つ歌声の音楽を生み出すだけでなく、スローガンである『瞬輝の証～響きは「一瞬」思いは「永遠」』を達成することができました。

1年生は、初めての合唱コンクールとは思えないひたむきな歌を響かせてくれました。2年生は、先輩としての自覚と成長を感じさせる合唱を作り上げてくれました。3年生は、最後の合唱コンクールにふさわしくこれまでの経験や仲間との時間を歌に込めてくれました。

この合唱コンクールで得た景観をそれぞれのこれからの学校生活に生かしましょう。

3年B組 ○○○○

3年生金賞クラス実行委員の言葉

「金賞は3年A組」、その瞬間私たちは全員で立ち上がり、泣き崩れ、最高の笑顔で喜び合いました。目標である金賞をクラス全員で掴み取れたことが、何よりもよかったです。練習が始まった頃は、歌声はいいものの、歌詞が心に届いていなかったです。そこで私たちは楽譜を見つめ直し、一文字目の一音を揃えることや、歌詞の意味に合わせて声の大きさを変える練習を重ねました。特にフレーズの主役となる大切な言葉に向けてエネルギーを集中させることで、ただの歌から「伝える音楽」へと変わっていきました。本番のステージでは、男子の力強い支えと女子の美しい響きが一つになり、私たちの想いを会場全体に届けることができました。誰一人諦めず、3年A組全員の絆で掴んだ、最高の金賞でした。

3年A組 ○○○○



日本英語検定協会から奨励賞をいただきました

英語科 ○○○○

本校では、2 学年で TGG への参加や English Week (1 週間、朝学活やお昼の放送を英語で挑戦する取り組み) の実施、実用英語技能検定 (英検) の機会の設定など、英語教育にも力を入れています。英語科としては、グローバル化した現代社会で、西中生が国際的に活躍できるようにと英検への挑戦を勧めています。そのような中、日本英語検定協会から「西中学校は多くの生徒が受験し、英語教育に多大な成果を上げた」と『奨励賞』をいただきました。現在の自分の実力がわかる、今後の学習意欲につながるなど、受験による効果が様々ありますので、これからも多くの生徒が積極的に挑戦してくれることを願います。



部活動の成果

陸上部

第 79 回東京都中学校支部対抗陸上競技選手権大会 10/5 (土)・6 (日)

女子共通 200m 第 8 位 ○○○○ 記録 27 秒 02

女子 2 年 100mH 第 3 位 ○○○○ 記録 15 秒 83

美術部

合唱コンクールスローガンを作成しました。



10 月の目標

- ・ 公共物を大切にしよう

青梅市立西中学校

〒198-0063 青梅市梅郷 6-1460-1

【TEL】 0428-76-0114 【FAX】 0428-76-2394

平日 7 : 45 ~ 16 : 45 まで

※上記以外留守番電話対応

【HP】 <https://www.city.ome.tokyo.jp/school/nishi-j/>